



学校だより 10月号

泉区緑園五丁目28番

TEL (811) 6710

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/ryokuenhigashi/>

緑園東小学校ホームページ

副教務主任 伊藤 美香

「これ、あなただよな? (笑)」

右のスクリーンショットの画像とともに送られてきたメール。遠方に住んでいる一番上の姉からのものでした。画像は、6月10日、2年生がサツマイモの苗植えの学習をした時のものです。顔の判別はできませんが、確かに、私が植えています。私は、三姉妹の末っ子で以前はよく行き来しておりましたが、今はコロナ禍の影響で、電話やメールのみです。もちろん、すぐに折り返し電話をしたら「いま、二番目の姉と電話していたところで、「そうだよな。」と盛り上がっていたのよ。」というわけで、本校のホームページの感想を聞くことになり、貴重な機会となったのです。

まず、毎日の授業の様子が、実に様々な活動をしていることに驚いたということです。特に、外国語活動の様子は興味深かったようでした。それから意外にも、ホームページの更新を日々行っていることに感心していました。学習の様子を取材し、編集をして掲載する大変さが伝わってくるということでした。また、誰が更新しているのかな?ということも尋ねられました。最後に普段とは違う、学校での私の姿。新鮮かつ貴重だったようです。私は、このコロナ禍でも、姉たちから見守られていることを感じ、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

さて、この電話の後に本校のホームページを開いてみました。当然ながら2年生だけでなく、他の学年の活動も見ることができます。義務教育学校新校舎の建設の様子や毎日の給食のメニューは私の秘かな楽しみでもあります。そこで改めて、学校は、子どもたちが先生や友だちと様々な活動をしており、毎日たくさんの刺激があることを感じました。子どもたちが日々成長する様子も感じられます。学校も日々変化していることも同様です。

6月の学校再開に際して、本校副校長から「先生方、『今日はこんな授業をします。』と一言声をかけてください。お邪魔させていただきます。」という連絡がありました。副校長は、「新型コロナウイルスの影響で学習参観も難しいので、日常の学校の様子を少しでも多く紹介できればと思っています。いつでも、どこでも参観します。」と話していました。その通り、毎日いろいろなクラスを巡回しながら取材しています。

令和2年度は始業式後、約2か月の休業でした。学校と家庭・地域のつながりとして、本校ホームページの役割が一段と大きくなりました。閲覧数も17875件(9月26日現在)となっています。子どもたちの様子を前期は参観していただけない状態でしたが、ぜひ前期の振り返りをされる際にはお子さんと一緒にホームページを閲覧し、子ども本人のコメントを聞き、後期の目標を考える機会となれば幸いです。後期もよろしくお願いします。

